

2021 年度
税理士「税法」科目免除大学院
河合塾 KALS 合格実績抜粋・大学院別難易度(参考)

| 大学院/研究科 | 難易度 | 合格者 |
|-------------------------|-----|-----|
| 和歌山大学大学院経済学研究科(土) | SA | 名 |
| 筑波大学大学院ビジネス科学研究科 (土) | SA | 2名 |
| 東北大学会計大学院(全) | SA | 1名 |
| 明治大学大学院グローバルビジネス研究科(土) | A | 6名 |
| 明治大学会計専門職大学院(土) | A | 4名 |
| 立教大学大学院経済学研究科(土) | A | 3名 |
| 高千穂大学大学院経営学科(日) | B | 3名 |
| 青山学院大学大学院法学研究科(ビジ法)(土) | A | 5名 |
| 青山学院大学会計プロフェッション研究科(土) | A | 5名 |
| 青山学院大学大学院法学研究科(公法)(全) | A | 名 |
| 亜細亜大学大学院法学研究科(土) | B | 2名 |
| 拓殖大学大学院商学研究科(土) | B | 1名 |
| 日本大学大学院法学研究科(土) | B | 名 |
| 日本大学大学院経済学研究科(土) | A | 9名 |
| 聖学院大学大学院政治政策研究科(土) | C | 名 |
| 大阪学院大学大学院法学研究科(土) | B | 名 |
| 大阪学院大学大学院経済学研究科(全) | B | 名 |
| 大阪経済大学大学院経営学研究科(土) | A | 1名 |
| 大阪産業大学大学院経済学研究科(土) | B | 2名 |
| 名古屋経済大学大学院法学研究科(土) | A | 1名 |
| 専修大学大学院商学研究科(土) | A | 2名 |
| 専修大学大学院法学研究科(全) | A | 2名 |
| 関西大学大学院法学研究科(全) | A | 名 |
| 立正大学大学院法学研究科(土) | B | 1名 |
| 文京学院大学大学院経営学研究科(土) | B | 3名 |
| 千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科(日) | B | 8名 |
| 千葉商科大学大学院商学研究科(土) | C | 名 |
| 国土館大学大学院法学研究科(土) | B | 1名 |
| 国土館大学大学院経済学研究科(土) | B | 6名 |
| 愛知大学大学院経営学研究科(全) | A | 名 |
| 東京富士大学大学院経営学研究科(土) | B | 1名 |

| | | |
|----------------------------|---|----|
| 近畿大学法学研究科(全) | B | 名 |
| 東洋大学大学院法学研究科(全) | B | 名 |
| 東洋大学大学院経営学研究科(土) | B | 名 |
| 帝京大学大学院法学研究科(全) | C | 名 |
| 大原大学院大学会計研究科(土) | C | 1名 |
| 國學院大學大学院経済学研究科(土) | B | 3名 |
| 産業能率大学大学院総合マネジメント研究科(土)(日) | C | 1名 |
| 甲南大学大学院社会科学研究科(全) | B | 名 |
| 関東学院大学大学院法学研究科(土) | B | 1名 |
| 神奈川大学大学院法学研究科(全) | B | 名 |
| LEC 会計大学院高度専門職研究科(土) | C | 名 |
| 中央大学大学院経済学研究科(全) | B | 1名 |
| 駒澤大学大学院商学研究科(全) | B | 名 |
| 東京国際大学大学院商学研究科(日) | B | 1名 |
| 愛知学院大学大学院法学研究科(土) | B | 名 |
| 名古屋学院大学大学院経済経営研究科(土) | B | 名 |
| 名古屋商科大学大学院会計ファイナンス研究科(土) | B | 名 |
| 兵庫県立大学社会科学研究科(土) | A | 名 |
| 龍谷大学大学院法学研究科(全) | B | 名 |
| 京都産業大学大学院法学研究科(全) | B | 名 |
| 京都先端科学大学大学院経済/経営学研究所(全) | B | 名 |
| 京都橘大学大学院現代ビジネス研究科(土) | B | 名 |
| 桃山学院大学経済学研究科 | B | 名 |
| 同志社大学大学院経済学研究科(全) | A | 名 |

(2022.03.01 時点)

★研究科名後ろの表示は、開講形態を表します。

(土):平日夜間+土 (全):平日昼間 (日):土曜+日曜

※開講形態は変更される場合があります。必ず、研究科のホームページをご確認ください。

☆ この難易度ランキングは、主として競争倍率、人気度、研究計画書のレベル、口頭試問の内容、免除合格実績等の要素を総合的に考察して作成したものであり、あくまでも KALS 内での評価として理解されることをのぞみます。